

LinkedIn ラーニングおよび Cornerstone LMS 詳細統合ガイド

2021 年 6 月 28 日

この文書を読む時間の目安は 8 分です

この文書の内容

以下の手順では、LinkedIn ラーニングの SSO の実装プロセスについて説明します。

1. SAML SSO を設定します (CSOD Edge

マーケットプレイス、および LinkedIn ラーニングの管理者
設定または IdP)。



2. コンテンツカタログ同期のために、LinkedIn ラーニングの API キーを
プロビジョニングします。



3. LinkedIn ラーニングと CSOD で

xAPI レポートを有効にしてから検証します。



4. 以上で操作は完了です。受講者は、
Cornerstone インスタンスを通じて LinkedIn ラーニング
のコンテンツやレポートにアクセスできるようになりました。



Cornerstone 詳細統合の機能性

認証: SAML SSO ID プロバイダー

レポート: xAPI

コンテンツ検索: 自動カタログ同期 (すべての言語)

必須条件:

LinkedIn ラーニングおよび Cornerstone の詳細統合設定には、次のような要件があります。

- アクティブな Cornerstone LMS インスタンス
- アクティブな LinkedIn ラーニングアカウント
- LinkedIn ラーニングの管理者権限
- Cornerstone LMS インスタンスの管理者権限

統合の概要

Cornerstone の統合のメリットと機能については、 [こちら](#) をクリックしてください。

SSO (シングルサインオン)

警告: 組織の SSO 方法を確実に理解していない場合は、SSO を設定しないでください。

LinkedIn ラーニングと Cornerstone は、初期設定時に、SAML シングルサインオン (SSO) の安全な接続を確立して、コンテンツへのシームレスで安全なアクセスを実現するように設定することができます。SSO 認証により、手動のユーザー登録が不要になるため、ユーザーと管理者の負担が軽減されます。SSO を使用すると、受講者はコンテンツの視聴に多くの時間を費やすことができ、ユーザー名とパスワードを記憶する手間を省くことができます。2 つの設定オプションがあります。

- **組織の ID 管理ソリューションへの接続 (推奨)** – 組織で Azure AD などの一元管理された ID 管理ソリューションをお持ちである場合は、Cornerstone および LinkedIn ラーニングに対してユーザーを認証するように、ID プロバイダーを設定できます。
- **Cornerstone IdP に直接接続** – LinkedIn ラーニングと Cornerstone を設定して、SAML シングルサインオン (SSO) の直接接続を確立できます。

注: 組織の ID 管理ソリューションに接続する場合は、LinkedIn ラーニングと Cornerstone に同じ一意のユーザー識別子を送信するように設定する必要があります。この 2 つのシステム間で UUID が同一でない場合、受講者アクティビティの追跡 (xAPI) は行われません。Cornerstone で使用されているユーザーの識別子を検索するには、LMS で「ユーザー ID」の値を見つけます。

自動コンテンツカタログ同期

LinkedIn ラーニングライブラリには数千ものコースがあります。毎週 25-30 のコースが追加され、追加料金はかかりません。これまで、コンテンツ検索プラットフォームの管理者は、定期的に新しいコンテンツを手動でアップロードしていました。しかし、Cornerstone との詳細統合では、LinkedIn ラーニング API を使用して、毎日コンテンツライブラリを動的に更新

します。このプロセスにより、新しい LinkedIn ラーニングコンテンツがリリースされると、24 時間以内に利用できるようになります。

全コンテンツのタイトル、科目および説明が収集され、インデックスが作成されるため、キーワード検索に対応しており、効率的にコンテンツを見つけられます。Cornerstone は、すべての言語のコンテンツライブラリの自動同期をサポートしています。

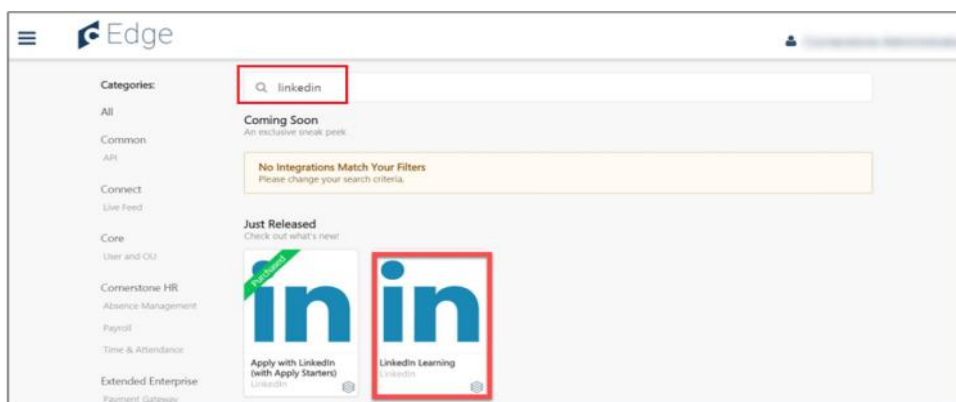
設定

SAML SSO の有効化 (認証手順)

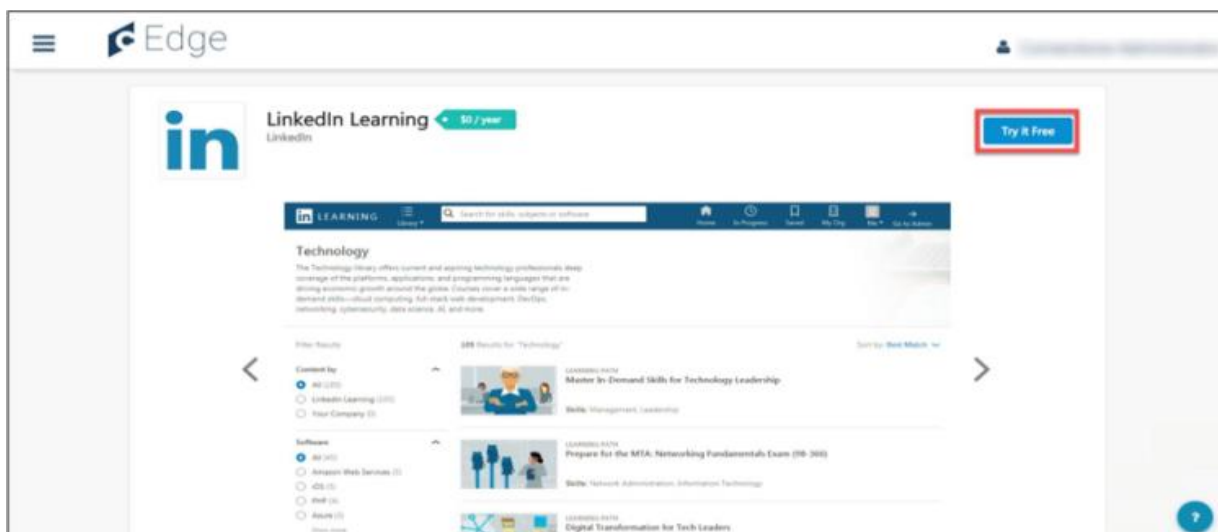
SSO 認証は、LinkedIn ラーニングの管理者設定で設定できます。多くの組織では、Azure AD、Okta、ADFS などの一元管理された ID 管理ソリューションを使用しており、LinkedIn ラーニングなどのエンタープライズアプリケーションに対してユーザーを認証するように、これらの管理ソリューションを設定できます。

SAML SSO と ID 管理ソリューションを設定するには、組織の IT チームと LinkedIn の [SSO 実装ガイド](#)を共有してください。

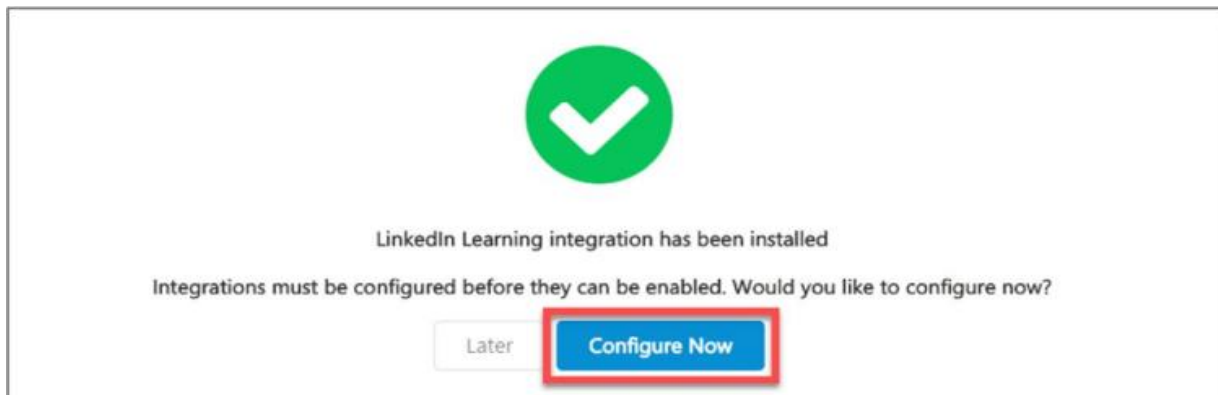
1. Cornerstone ナビゲーションメニューで [Admin] > [Tools] > [Edge] > [Marketplace] の順に選択します。
2. Edge マーケットプレイスで LinkedIn を検索し、[LinkedIn Learning] タイルをクリックします。



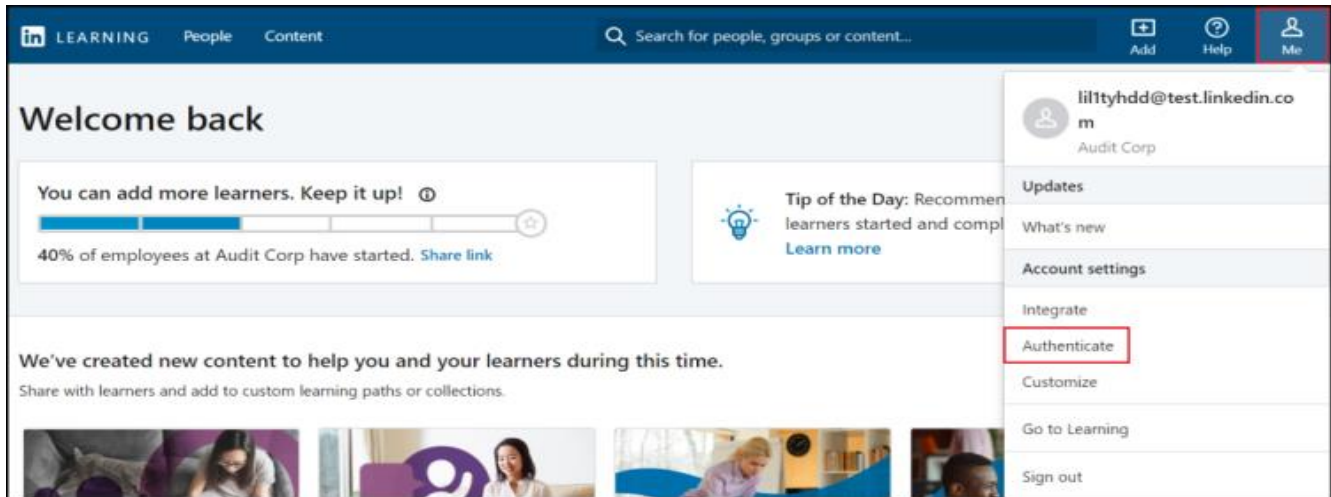
3. [Try It Free] をクリックします。このボタンは、[Install] として表示されるようになります。



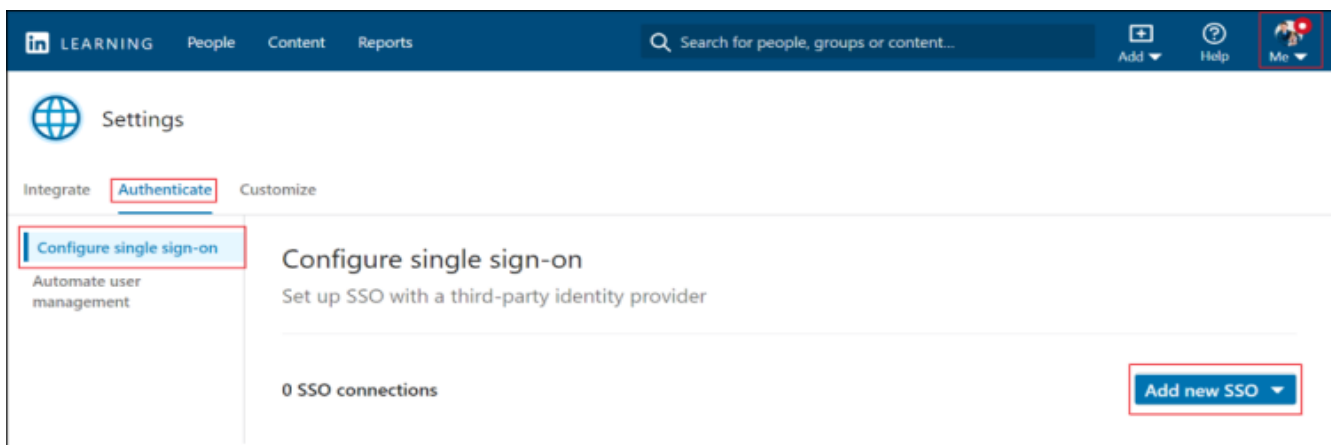
4. [Install] をクリックします。プロンプトが表示されたら、[Configure Now] をクリックします。



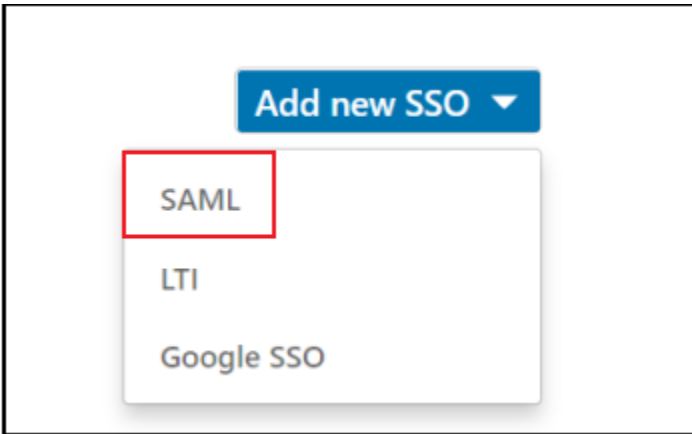
5. 新しいウィンドウまたはタブで、LinkedIn ラーニングアカウントにログインします。[管理者] 画面が表示されていない場合は、[管理者ページ] > [プロフィール] > [認証] の順に選択します。



6. [シングルサインオンの設定] を選択して、[新規 SSO を追加] をクリックします。



7. デフォルトでは SSO 接続は 1 つですが、接続を複数追加できます。デフォルトの SSO 接続を展開するか、[新規 SSO を追加] をクリックします。
8. SSO 方法を 1 つ選択します (この場合は「SAML」)。



SAML SSO の有効化 (IdP 設定)

SAML SSO 有効化プロセスを完了するには、次の手順を実行します。

1. [ID プロバイダー設定] タブで、[フィールドから情報を読み込んでコピー] をクリックします。

A screenshot of a configuration window titled 'Authenticate users with SAML SSO'. The window has three tabs: 'Basics', 'Identity provider settings', and 'SSO settings'. The 'Identity provider settings' tab is selected and highlighted with a red box. Below the tabs, there is a section titled 'Configure your Identity provider SSO settings' with the instruction 'Download the metadata file or view information in form fields and then import into your Identity Provider.' Below this instruction, there are two options: 'Download file' and 'Load and copy information from fields'. The 'Load and copy information from fields' option is highlighted with a red box. At the bottom right of the window, there are two buttons: 'Cancel' and 'Next'.

2. 下の表に記載されている LinkedIn ラーニングのフィールドの値をコピーします。
Cornerstone ポータルウィンドウ/タブに戻ります。以下のマッピングに基づい

て、[サービスプロバイダー] セクションの対応する Cornerstone フィールドに
LinkedIn ラーニングの値を貼り付けます。

Authenticate users with SAML SSO

Basics

Identity provider settings

SSO settings

Configure the LinkedIn service provider SSO settings.
Get a metadata file from your identity provider and upload it here, or manually enter the values.

☐ Upload XML file

☒ Manually enter values

Issuer String or Entity ID ⓘ
https://www.linkedin.com/learning

IdP redirect endpoint ⓘ
https://www.linkedin.com/learning/checkpoint/er

Budget group ⓘ
Default

SAML Subject Identity attribute name ⓘ
Enter SAML Subject Identity attribute name

X.509 Public certificate ⓘ
klasdfnvchxhau98we8d7sf98HUIDYICULKHCJKIUYOYjkhkj876687689758tgy74564GJHgjghjggjhn,n,mbnm
bhgffyfgghkkGJHKGHJKGKgjKJHGjjgvnbh87785tyutyur765t67y675t67gy7gui6tgugbhjvghvkljndfyuiwe
qjkbdfajhksdfytiufdhajklfuioyvzycuiaghewjakfhyuduttgvxhcjzgbv748910653894678565785572347823167
4327832467hhfsdakjhkhasgfj

+ Add another certificate

LinkedIn ラーニング (コピー)	CORNERSTONE (貼り付け)
エンティティ ID	SP エンティティ ID
Assertion Consumer Service (ACS) URL	SP ACS URL
SP X.509 証明書	SP 証明書

3. Cornerstone の [Settings] ページで、次の表に示すように [Identity Provider]
セクションのフィールドの値をコピーします。

CORNERSTONE (コピー)
IdP エンティティ ID
IdP リダイレクト URL

CORNERSTONE (コピー)
IdP 証明書

4. ID プロバイダーページの対応するフィールドに値を貼り付けます。



- [LinkedIn Learning] タブに戻ります。
- [SAML SSO でユーザーを認証] 画面で [SSO の設定] タブを選択します。
- 以下のマッピングに基づいて、Cornerstone ID プロバイダーの値 (このセクションの手順 2 の値) を対応する LinkedIn ラーニングフィールドに貼り付けます。

CORNERSTONE (コピー)	LinkedIn ラーニング (貼り付け)
IdP エンティティ ID	発行元の文字列またはエンティティ ID
IdP リダイレクト URL	IdP リダイレクトエンドポイント
IdP 証明書	X.509 公開証明書

- LinkedIn ラーニングでは、AuthnRequest 署名オプションを [いいえ] (デフォルト) のままにします。
- [保存] をクリックして、SSO 設定を保存します。

Authenticate users with SAML SSO

Basics
Identity provider settings
SSO settings

Configure the LinkedIn service provider SSO settings.
Get a metadata file from your identity provider and upload it here, or manually enter the values.

☐ Upload XML file
☒ Manually enter values

Issuer String or Entity ID ⓘ
Budget group ⓘ

IdP redirect endpoint ⓘ
SAML Subject Identity attribute name ⓘ

X.509 Public certificate ⓘ

+ Add another certificate

Sign AuthnRequest

☒ No (default)
☐ Yes

SAML Request Binding

☒ HTTP-Redirect (default)
☐ HTTP-Post

Include Assertion Consumer Service URL

☒ No (default)
☐ Yes

Authentication Request Signing Algorithm

☒ SHA1 (default)
☐ SHA256

AuthnContextClassRef

Cancel
Save

10. 接続のステータスを「有効」に設定します。

LEARNING
People
Content
Reports

Search for people, groups or content...

Add
Help
Me

Settings

Integrate
Authenticate
Customize

Configure single sign-on
Automate user management
New

Configure single sign-on
Set up SSO with a third-party identity provider

SSO Default Override
Force all users to authenticate using the currently-enabled SSO. ⓘ

1 SSO connection
Add new SSO

Connection name	Type	Status	
SAML-1	SAML	<input checked="" type="radio"/> Default <input checked="" type="radio"/> Connected	<input type="text" value="Active"/> ⓘ

IdP への接続 (推奨)

ID プロバイダー (IdP) を通じて Cornerstone および LinkedIn ラーニングを認証するには、<https://www.linkedin.com/help/learning/answer/108684> にある適切なガイドを参照してください。

ID プロバイダーに接続する場合、LinkedIn ラーニングに渡す一意のユーザーID が Cornerstone のユーザーの「ユーザーID」の値と一致しないと、レポートが失敗します。

Cornerstone 管理者は、次のアクションを実行して、この値を見つけることができます。

1. CSOD で、[Admin] > [Users] に移動します。
2. 任意のユーザーを検索して、[User ID] フィールドを指定します。
3. 注: この値は、可能であれば、「NameID」値として、SAML 応答で渡す必要があります。

Cornerstone IdP への接続

1. [ID プロバイダー設定] タブで、[フィールドから情報を読み込んでコピー] をクリックします。

Authenticate users with SAML SSO

Basics
Identity provider settings
SSO settings

Configure the LinkedIn service provider SSO settings.

Get a metadata file from your identity provider and upload it here, or manually enter the values.

☐ Upload XML file
☒ Manually enter values

Issuer String or Entity ID ⓘ

https://www.linkedin.com/learning

IdP redirect endpoint ⓘ

https://www.linkedin.com/learning/checkpoint/er

Budget group ⓘ

Default

SAML Subject Identity attribute name ⓘ

Enter SAML Subject Identity attribute name

X.509 Public certificate ⓘ

klasdfnvhcxhau98we8d7sf98HUIDYICULKHCJKIUYOYjkhkj876687689758tgy74564GJHgjhghjggjhn.n.mbnm
bhgffyfgghkkGJHKGHJKGKgkjKGJHGjjgvnbnbh87785tyutuyr765t67y675t67gy7gui6tgugbhjvhgvlkjndfyuiwe
qjkbdfajhksdfyiuufdhajklfuioyvzycuiaghewjakfhyuduttgvxhcjzgbv748910653894678565785572347823167
4327832467hhfsdakjhkhasgfj

+ Add another certificate

- LinkedIn ラーニングのフィールドをコピーして、[Edge Marketplace Service Provider] 設定に貼り付けます。次のマッピングに従います。

CORNERSTONE IDP への接続

LinkedIn ラーニングのテキスト (コピー)	Cornerstone の入力 (貼り付け)
エンティティ ID	SP エンティティ ID
Assertion Consumer Service (ACS) URL	SP ACS URL
SP X.509 証明書 (以下の警告を参照)	SP 証明書

注: SP X.509 証明書をコピーして Cornerstone に貼り付ける前に、認証エラーを回避するために改行を削除する必要があります。

3. [保存] をクリックして、SAML SSO 設定を保存します。

SSO 検証

SSO 設定を検証するには、次の手順を実行します。

4. ログインした後、[管理者] 画面が表示されていない場合は、[管理者ページ] を選択してから、[プロフィール] > [認証] の順に選択します。
5. ブラウザーのアドレスバーに、アカウント ID の値をコピーします。以下の例では、アカウント ID は「123456」です。

<https://www.linkedin.com/enterprise/accountcenter/settings?account=123456>

6. テスト用の SSO URL を作成するには、最後の手順でアカウント ID の値を下の URL に貼り付けます。

SSO URL 形式

[https://www.linkedin.com/checkpoint/enterprise/login/\[account-ID\]?application=learning](https://www.linkedin.com/checkpoint/enterprise/login/[account-ID]?application=learning)

SSO URL の例

<https://www.linkedin.com/checkpoint/enterprise/login/2141641?application=learning>

7. SSO URL をコピーして、プライベートブラウジングウィンドウに貼り付けます。プロンプトが表示されたら、Cornerstone の認証情報を入力します。SSO 認証が正常に機能している場合は、LinkedIn ラーニングにリダイレクトされます。

注: LinkedIn ラーニングアカウントでアカウントのバインディングが有効になっている場合は、SSO 認証が成功した後も、LinkedIn にログインするように求められることがあります。LinkedIn ラーニングは、LinkedIn ラーニングのログイン情報を個人の LinkedIn アカウントに関連付け、おすすめのカスタムコンテンツを促進します。以下の画面が表示された場合は、LinkedIn の個人認証情報でログインしてください。LinkedIn アカウントをお持ちでない場合は、アカウントを作成することもできます。



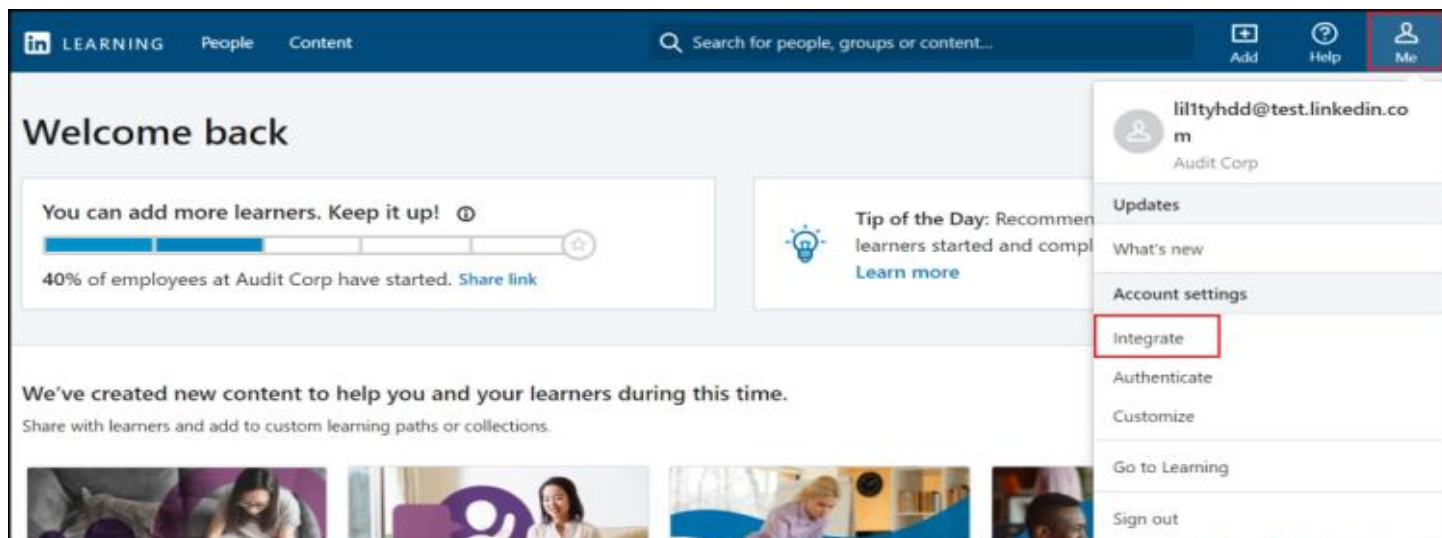
コンテンツカタログ同期のための API キーのプロビジョニング

注: 先に進む前に、LinkedIn ラーニングアカウントに対して SSO が設定され、有効になっていることを確認してください。SSO の設定を完了する前にコンテンツの同期を有効にすると、コースを開始できなくなります。

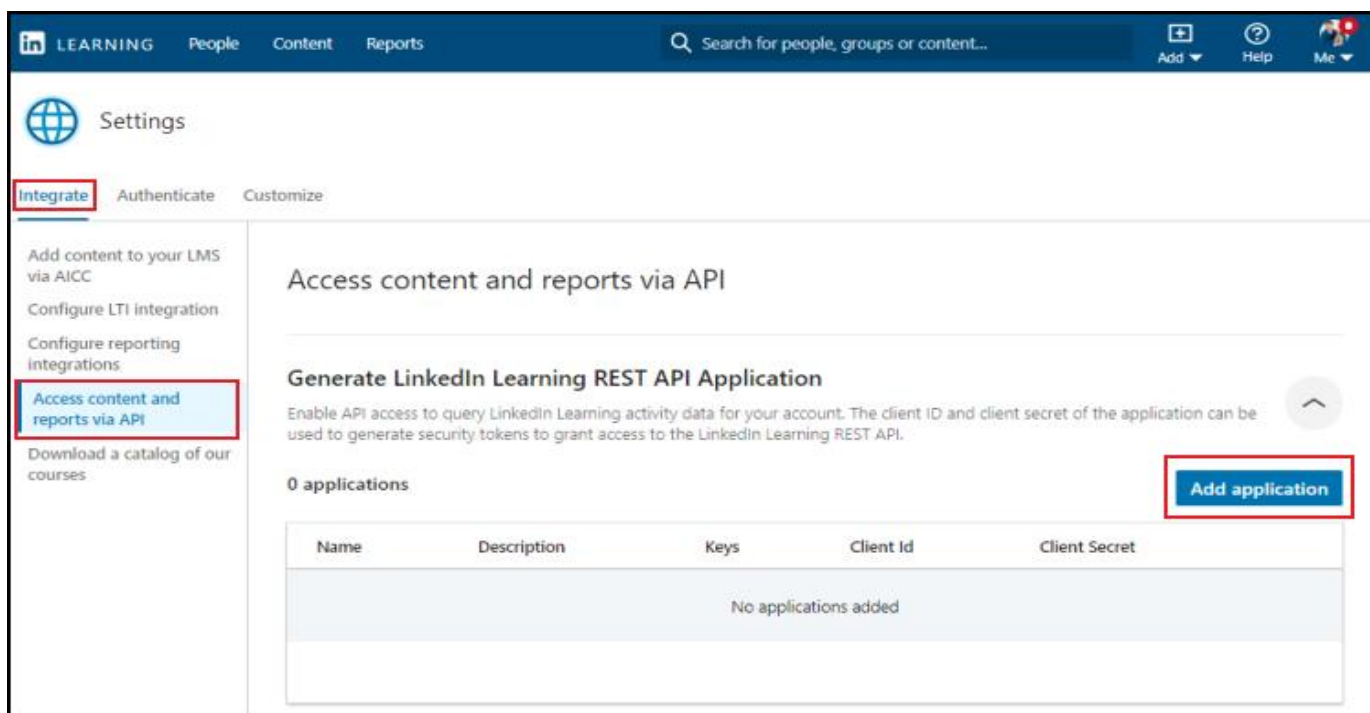
Cornerstone で LinkedIn ラーニングカタログのメタデータを同期するためには、LinkedIn ラーニングの管理者設定で API キーをプロビジョニングする必要があります。コンテンツカタログの同期を有効にするには、次の手順を実行します。

注: このセクションでは、LinkedIn ラーニング管理者ダッシュボードと LinkedIn ラーニング Cornerstone Edge Connector 間で値を交換する操作が必要となります。LinkedIn ラーニングと Cornerstone の両方にログインして、次のセクションの操作を完了してください。

1. LinkedIn ラーニングにログインします。[管理者] 画面が表示されていない場合は、[管理者ページ] を選択してから、[プロフィール] > [統合] の順に選択します。



2. サイドナビゲーションメニューから、[API 経由でコンテンツとレポートにアクセス] をクリックし、[LinkedIn ラーニングの REST API を生成する] パネルを展開します。



3. [アプリケーションの追加] をクリックします。

4. 学習プラットフォームの名前（「Cornerstone」など）をアプリケーション名として入力します。
5. アプリケーションの説明フィールドに、統合のユースケースの簡単な説明を入力します。例えば、「Cornerstone コンテンツカタログ同期」と入力します。
6. [コンテンツ] と [レポート] の 2 つのチェックボックスがあります。[コンテンツ] を選択します。
7. [アプリケーションを生成する] をクリックします。

Add LinkedIn Learning API application

Need help? See [this help article](#) to learn how to add a LinkedIn Learning API application.

Application Name*
Cornerstone 11/40

Application description*
Cornerstone content catalog sync 32/200

Choose keys

☒ Content

☐ Report

* Required

Cancel Next

8. [クライアント ID] と [クライアント秘密キー] の値を保存します。
9. 管理者として Cornerstone にログインし、LinkedIn ラーニング Edge Connector の設定を開きます。
10. Edge 設定ページの最初の 2 つの適切なフィールドに、クライアント ID とクライアント秘密キーを貼り付けます。

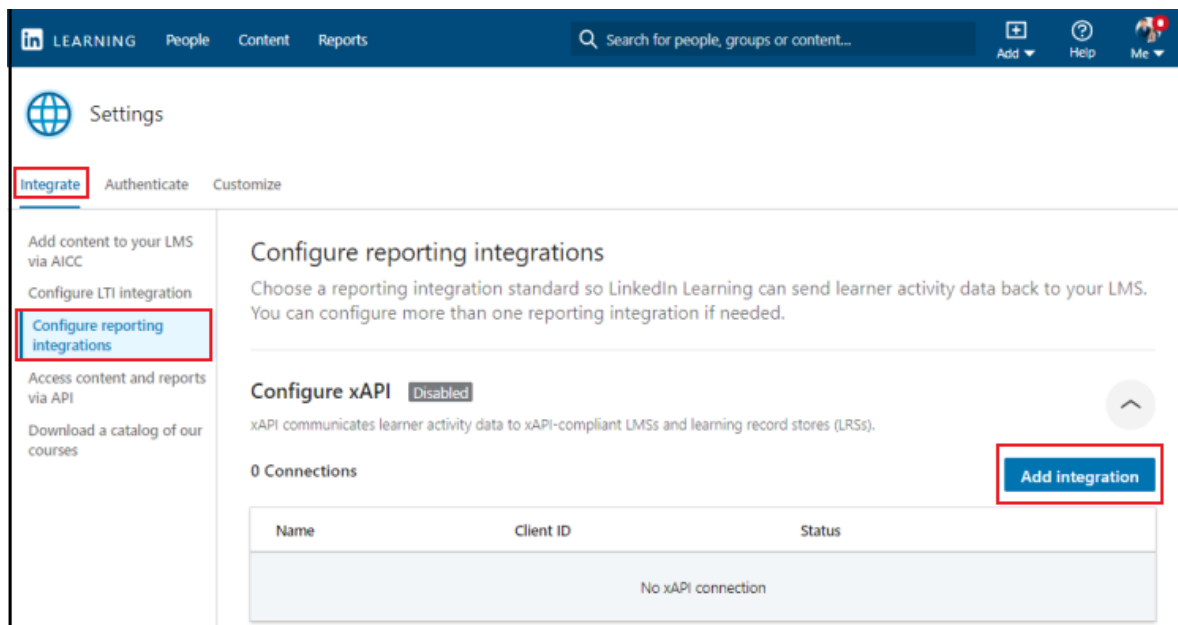
OAuth Keys

Client ID* Client Secret*

11. 次のセクションでの操作のために、Cornerstone Edge Connector の設定と LinkedIn ラーニングのウィンドウを開いたままにしておきます。

xAPI 受講者アクティビティ追跡の有効化

1. LinkedIn ラーニングにログインします。[管理者] 画面が表示されていない場合は、[管理者ページ] を選択してから、[プロフィール] > [統合] の順に選択します。
2. サイドナビゲーションメニューから、[レポート統合を設定] を選択します。
3. [xAPI を設定] セクションを展開します。



4. [統合を追加] をクリックします。
5. [統合名] フィールドに「Cornerstone のレポート」と入力します。
6. [ユーザータイプ] フィールドで、[ID] (デフォルト値) を選択します。
7. Cornerstone に移動して、「xAPI」ヘッダーの下にある Cornerstone Edge 設定にあるクライアント秘密キー、クライアント ID、テナントサーバー URL、OAuth サーバー URL をコピーし、LinkedIn ラーニングの xAPI 設定に貼り付けます。

XAPI 受講者アクティビティ追跡の有効化

LinkedIn ラーニングのテキスト (コピー)	Cornerstone の入力 (貼り付け)
OAuth サーバーURL	OAuth サーバーURL
xAPI URL	テナントサーバーURL
クライアント ID	クライアント ID
クライアント秘密キー	クライアント秘密キー

8. [有効にする] をクリックします。

Add xAPI integration

Need help? Review the [LinkedIn Learning xAPI Admin Guide](#).

Integration name *

Cornerstone reporting

User Type *

ID

OAuth Server URL *

https://lms.csod.com

Tenant Server URL *

https://lms.csod.com

Client ID *

jhugh@linkedin.com

Client Secret *

* Required

Cancel
Enable

9. LinkedIn ラーニングで、Cornerstone xAPI キーが有効になりました。

The screenshot shows the LinkedIn Learning 'Settings' page under the 'Integrate' tab. The left sidebar lists options: 'Add content to your LMS via AICC', 'Configure LTI integration', 'Configure reporting integrations' (highlighted), 'Access content and reports via API', and 'Download a catalog of our courses'. The main content area is titled 'Configure reporting integrations' and explains that users can choose a reporting integration standard to send learner activity data back to their LMS. It shows 'Configure xAPI' as 'Enabled'. Below this, it states '1 Connection' and provides an 'Add integration' button. A table lists the connection:

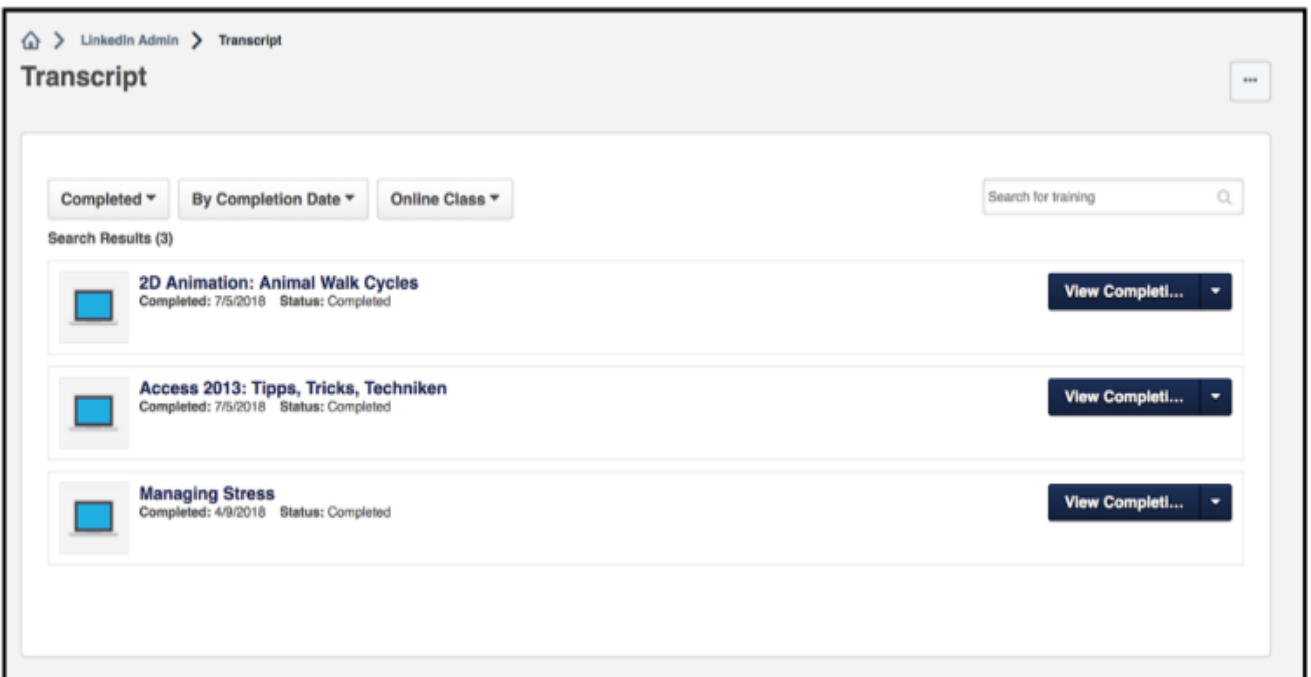
Name	Client ID	Status
Cornerstone reporting	jhugh@linkedin.com	On <input checked="" type="checkbox"/>

10. Cornerstone の Edge マーケットプレイスの [Identity Provider] で、[Bypass AuthNRequest validation] を [On] に切り替えます。

注: LinkedIn ラーニングで [AuthNRequest 署名の検証] が [いいえ (デフォルト)] に設定されている場合は、この設定を有効にする必要があります。有効にしない場合、LinkedIn ラーニングまたは CSOD 受講者 SSO が失敗します。

11. [Bypass Registration] を有効にすると、すべての LinkedIn コースの修了が受講者の CSOD トランスクリプトに表示されます。
12. [Subjects Synchronization] を有効にして、コース科目をインポートします。
13. [Save Settings] をクリックします。

1. (前のセクションから) SSO URL をコピーして、シークレットウィンドウまたはプライベートブラウジングウィンドウに貼り付けます。プロンプトが表示されたら、Cornerstone の認証情報を入力します。
2. LinkedIn ラーニングコースを完全に修了します。以下に、修了をテストするために使用できる短時間のコースのリストを示します。
 - [Outlook: Email Signatures for Beginners](#) (19 分)
 - [Word: Mail Merge for Beginners](#) (24 分)
 - [Managing your Time](#) (11 分)
 - [LinkedIn Quick Tips](#) (18 分)
 - [How to Tell Stories That Win Market Share](#) (24 分)
3. コースの修了後、Cornerstone で受講者のトランスクリプトにアクセスして、修了が表示されることを確認します。



以上で操作は完了です。受講者は、Cornerstone LMS インスタンスから LinkedIn ラーニングのコンテンツやレポートにアクセスできるようになりました。

お問い合わせ

LinkedIn ラーニングの設定に関するご意見・ご質問については、専任のカスタマーサクセスマネージャーにお問い合わせください。